

学 部

(科目等履修生)

令和4年度(2022年度)

沖縄県立芸術大学 音楽学部

科目等履修生出願要項

音 楽 学 部

令和4年度(2022年度)
沖縄県立芸術大学音楽学部
科目等履修生出願要項

(前期：令和4年4月入学)

(後期：令和4年10月入学)

- 1 履修期間 1 学期（前期） 令和4年4月1日～令和4年9月30日
2 学期（後期） 令和4年10月1日～令和5年3月31日
1 学年 令和4年4月1日～令和5年3月31日

2 出願資格

- (1) 高等学校を卒業した者又は本学においてこれと同等以上の学力があると認められた者。
- (2) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者、又は本学においてこれと同等以上の学力があると認められた者。
- (3) 修学に必要な日本語を理解できる者。（日本語能力試験N2以上）

3 出願上の注意

本学の科目等履修生制度は、学部学生が授業科目の登録を行い、なお余力がある場合に限り認められる制度である。したがって、登録人員に制限があり受講できない科目もある。また、受講人員が著しく少ない科目については、開講されない場合がある。

- (1) 提出書類が不備又は記載もれの場合は、受理しない。
- (2) 科目等履修生入学願書等の記載事項に虚偽の記入がある場合には、入学後でも入学許可を取り消すことがある。
- (3) いったん納入した入学審査料は還付しない。
- (4) 「博物館実習」については、原則として本学の卒業生または修了生に履修を限る。

また、すでに令和3年10月に行われた「博物館実習ガイダンス」に出席し、博物館実習申込書を提出していなければならない。

- (5) 「教育実習（長期）」、「教育実習（短期）」については、本学の卒業生および修了生で、教育実習の履修条件を備えた者に限る。ただし、出願する前に、教職課程の教員に相談すること。
- (6) 障がいや有する等の入学志願者については、修学上特別な配慮を必要とする場合があるので、出願の前に、あらかじめ本学に申し出ること。

4 出願期間

前期（令和4年4月入学）：令和4年2月1日（火）～2月16日（水）までの郵便局消印のあるもの
後期（令和4年10月入学）：令和4年8月9日（火）～8月24日（水）までの郵便局消印のあるもの

5 出願方法及び提出書類

本出願はオンライン出願で行う。大学ホームページからオンライン出願ページに進み出願手続を行うこと。オンライン出願の際は、入学審査料支払後に科目等履修生入学願書が入手可能となる。

入学審査料について

ア 9,800円（納入方法はオンライン出願ページの指示に従い、以下の期日までに納付すること。クレジットカード、コンビニ支払、ペイジー（Pay-easy）による納付が可能）

前期（令和4年4月入学）：令和4年2月16日（水）まで

後期（令和4年10月入学）：令和4年8月24日（水）まで

イ クレジットカード、コンビニ支払、ペイジー（Pay-easy）の場合は、別途手数料がかかるため留意すること。

ウ いったん納入した入学考査料はいかなる理由があっても変換しない。

オンライン出願に際しては、科目等履修生入学願書を含む下記書類を郵送（書留郵便で速達）もしくは持参による提出する必要がある、その提出までが出願手続となるので留意すること。書類の提出は出願期間内必着とする。

* 出願手続きについては「オンライン出願ページ」の注意事項を参照のこと。

オンライン出願ページ(URL : <http://www.okigei.ac.jp/examination/application-online.html>)

* 封筒の表に『音楽学部科目等履修生入学願書在中』と朱書すること。

■提出書類一覧

①	科目等履修生入学願書	<ul style="list-style-type: none"> ・ オンライン出願ページから科目等履修生入学願書を印刷し提出すること。氏名は戸籍に記入されている文字を楷書で正しく入力すること。現住所は願書記入時の住所でよい。 (以下の書類も同様に) ※ 願書には上半身、無帽、正面、出願前3ヶ月以内に撮影したカラー写真データを用意し、オンライン出願ページでアップロード提出すること。 ※ 本学所定様式に所要事項を入力すること。
②	履修希望科目表	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本学所定様式に所要事項を記入すること。
③	卒業証明書又は卒業見込み証明書	<ul style="list-style-type: none"> ・ 出身大学長が証明したもの（原本）を提出すること。 ※ 日本語以外の証明書の場合は、日本語訳も提出すること。（出願者が訳し、署名したもので可とする） ※ 本学の卒業者又は本学の卒業見込者は提出不要。
④	成績証明書	<ul style="list-style-type: none"> ・ 出身大学長が証明したもの（原本）を提出すること。 ※ 日本語以外の証明書の場合は、日本語訳も提出すること。（出願者が訳し、署名したもので可とする） ※ 本学の卒業者又は本学の卒業見込者は提出不要。 ※ 「博物館実習」を希望する者は、関連科目の履修状況がわかる証明書をすべて提出すること。
⑤	その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 外国人は、日本語の会話、読解力の程度を証明できる書類又は日本語能力試験（N2以上）や日本留学試験（日本語）などの公的機関又は日本語を学習した機関による成績に関する証明書及び在留カード（もしくは外国人登録証明書）両面の写し又は旅券の写しを提出すること。 (* 提出書類が外国語の場合は、必ず日本語の訳文を添えること。)
⑥	その他の書類	<ul style="list-style-type: none"> ・ 入学志願者か配偶者、又は一親等親族が入学の日（前期4月1日又は、後期10月1日）の1年以前から引き続き県内に住所を有する者（県内居住者という）は、合格した場合に入学料が軽減されるので、該当者の住民票抄本を提出すること。 なお、住民票抄本が提出されない場合、入学料の算定は県外在住者と同様に扱う。

【オンライン出願が困難な場合】

オンライン出願が困難な場合に限り、本学ホームページに掲載してある要項をダウンロードし、記載の上、本学に送付することを認める。

オンライン出願が困難な場合は、次の出願書類等の所要事項を記入して①～⑩の順序に重ね、A4（角2）封筒に入れ、郵送（書留郵便で速達）すること。なお、外国から直接出願する場合は、発送国の状況に合わせて郵送すること。

■提出書類一覧

①	科目等履修生入学願書	<ul style="list-style-type: none"> ・本学所定様式に所要事項を漏れなく記入すること。 ※記入は、データ入力、又はボールペン（消えるボールペンは不可）を使用し、氏名は戸籍に記入されている文字を楷書で正しく記入すること。現住所は願書記入時の住所でよい。（以下の書類も同様に） ※願書には上半身、無帽、正面、出願前3ヶ月以内に撮影したカラー写真（縦4cm、横3cm）を貼り付けること。
②	履修希望科目表	<ul style="list-style-type: none"> ・オンライン出願ページから履修希望科目表を印刷し提出すること。 ※本学所定様式に所要事項を記入すること
③	卒業証明書又は卒業見込み証明書	<ul style="list-style-type: none"> ・出身大学長が証明したもの（原本）を提出すること。 ※日本語以外の証明書の場合は、日本語訳も提出すること。（出願者が訳し、署名したもので可とする） ※〔本学の卒業者また又は本学の卒業見込者は提出不要〕。
④	成績証明書	<ul style="list-style-type: none"> ・出身大学長が証明したもの（原本）を提出すること。 ※日本語以外の証明書の場合は、日本語訳も提出すること。（出願者が訳し、署名したもので可とする） ※〔本学の卒業者また又は本学の卒業見込者は提出不要〕。 ※「博物館実習」を希望する者は、関連科目の履修状況がわかる証明書をすべて提出すること。
⑤	履歴書	<ul style="list-style-type: none"> ※本学所定様式に所要事項を記入すること ※本学の卒業者又は本学の卒業見込者は提出不要。
⑥	入学考査料	<ul style="list-style-type: none"> ア 9,800円（郵便局の発行する普通為替証書に限る） イ 普通為替証書の指定受取人欄、払渡局欄等は一切記入しないこと。 ウ いったん納入した入学考査料はいかなる理由があっても返還しない。
⑦	領収書・領収書原符	<ul style="list-style-type: none"> 郵便局が発行する普通為替証書で納付する郵便為替の場合のみ。 「領収書・領収書原符」は納入義務者欄に入学志願者本人の氏名を記入し、普通為替証書と一緒に提出すること。 1 本様式と郵便局の普通為替為替を一緒に提出すること。 2 納入者欄に入学志願者本人の氏名を記入すること。 3 その他の欄は記入しないこと。 4 本様式は銀行用紙ではありません。
⑧	返信用封筒	<ul style="list-style-type: none"> 郵便局が発行する普通為替証書で納付する郵便為替の場合のみ。（入学考査料領収証送付用） 市販の封筒に通知先住所、氏名、郵便番号、を明記し、定額の切手を貼付すること。
⑨	その他	<ul style="list-style-type: none"> ・外国人は、日本語の会話、読解力の程度を証明できる書類又は日本語能力試験（N2以上）や日本留学試験（日本語）などの公的機関又は日本語を学習した機関による成績に関する証明書及び在留カード（もしくは外国人登録証明書）両面の写し又は旅券の写

		しを添付提出すること。 (*提出書類が外国語の場合は、必ず日本語の訳文を添えること。)
⑩	その他の書類	・入学志願者か配偶者、又は一親等親族が入学の日（前期4月1日又は、後期10月1日）の1年以前から引き続き県内に住所を有する者（県内居住者という）は、合格した場合に入学料が軽減されるので、該当者の住民票抄本を提出すること。 なお、住民票抄本が提出されない場合、入学料の算定は県外在住者と同様に扱う。

「普通為替証書」見本

6 提出先

〒903-8602 沖縄県那覇市首里当蔵町1丁目4番地
 沖縄県立芸術大学 教務学生課（音楽学部）
 TEL（098）882-5058

7 履修科目

別添の「履修科目一覧」を参考にして、願書に受講希望科目を記入すること。

8 合格者の発表

提出書類等により合格者を決定し、本人あて通知する。（前期：3月中旬 後期：9月中旬）
 電話、電報等による可否の照会には応じない。

9 入学手続等

(1) 手続期間 前期：令和4年3月19日(土)～3月26日(土)まで
 後期：令和4年9月17日(土)～9月24日(土)まで

(2) 納付金の納入
 入学料 県内居住者 28,200円、その他の者 51,200円

納入期間 前期：令和4年3月19日(土)～3月26日(土)まで
 後期：令和4年9月17日(土)～9月24日(土)まで

(3) 授業科目の登録

科目等履修生として合格した者は、教務学生課に「履修科目登録カード・申請書」を提出し、授業科目の登録を行わなければならない。

履修登録期間 前期：令和4年4月上旬頃 後期：令和4年9月下旬頃

聴講料 1単位 14,800円

納入期間 前期：令和4年4月1日～4月30日まで

後期：令和4年10月1日～10月31日まで

(納入期限が土・日曜日又は国民の祝日にあたる場合は、その翌日までに納入すること)

聴講料は、授業登録後に本学が通知する額を納入する。

※在学中に聴講料が改定された場合は、改定後の聴講料が適用される。

(4) 手続場所

沖縄県立芸術大学 教務学生課 TEL (098) 882-5058

10 留意事項

- (1) 前期および後期の所定の入学手続きを完了しなかった者は、入学の意思がなく入学を辞退したものと取り扱う。
- (2) いったん納入した入学金、聴講料は原則還付しない。
- (3) 履修により取得した単位は、大学の卒業要件としての単位にはならない。
- (4) 実技及び実習等に要する経費は別に負担することもある。
- (5) 後期の科目についても、前期の出願期間に出願できる。
- (6) 1箇学期に出願できる単位数は、原則として22単位までとする。
- (7) 入学時に職務を持つものは、所属長の承諾書を提出しなければならない。
- (8) 当該年度の開講の有無（隔年開講の科目もあるので注意を要する。）及び開講学期等については、当該年度の『開設授業科目表』を参照すること。

11 その他

- (1) 遠隔授業について
新型コロナウイルス感染症等の状況により、大学内における感染リスクを低減するため、遠隔で行う授業（以下「遠隔授業」という。）を実施する可能性がある。
詳細については、本学ホームページまたは教務学生課まで問い合わせること。
- (2) 入学後の授業等で使用するため、入学までにパソコン（またはタブレット等）及びインターネットに接続できる通信環境を整えておくことが望ましい。推奨される仕様については入学手続き以降に周知する。
- (3) 本学の科目等履修生が履修期間の更新及び新たな履修科目の追加を希望する場合は、上記期間内に科目等履修生入学願書を提出すること。

履修科目一覧表

科目提供専攻・コース	科目名	学期	備考
声楽コース	音声生理学	前期	隔年開講（奇数年度開講）
音楽文化専攻	音楽文化入門a, b	前・後	
	音楽文化入門c, d	前・後	
	楽劇理論A, B	前・後	
	民族音楽学A, B	前・後	
	日本音楽史A, B	前・後	
	西洋音楽史講義A, B	前・後	
	英語文献講読a, b	前・後	
	アジア音楽構造学A, B	前・後	
	音響学	後期	
	声楽史	後期	隔年開講（偶数年度開講）
	西洋音楽史特講	後期	隔年開講（偶数年度開講）
	鍵盤音楽史	前期	
	管弦楽史	後期	隔年開講（奇数年度開講）
	琉球音楽論A, B	前・後	
	楽器論A, B	前・後	
	琉球芸能論A, B	前・後	
	琉球芸能史	後期	
	舞踊理論	前期	
	音楽美学概論	前期	隔年開講（偶数年度開講）
	舞台制作論A, B	前・後	
公共文化政策論	前期		
音楽組織論	後期		
東洋音楽史	後期		
琉球芸能専攻	琉球語Ⅰ～Ⅱ	前・後	
	詞章研究Ⅰ～Ⅱ	前・後	
全学教育センター	音楽教育法Ⅰ	後期	
	音楽教育法Ⅱ	通年	
	音楽教育法Ⅲ	前期	
	教育原理	後期	
	教職論	前・後	
	教育行政	前期	
	教育心理学	前期	
	特別支援教育	前・後	
	教育課程	前期	
	道徳の理論及び指導法	前期	
	総合的な学習の時間の指導法	前・後	
	特別活動	後期	
	教育方法	後期	
	生徒・進路指導論	後期	
	学校カウンセリング	後期	
	教育実習（長期）	通年	
	教育実習（短期）	通年	

科目提供専攻・コース	科目名	学期	備考
全学教育センター	教職実践演習（中・高）	後期	
	生涯学習概論	前期	
	博物館概論	前期	
	博物館経営論	後期	
	博物館資料論	前期	
	博物館資料保存論	後期	
	博物館展示論	後期	
	博物館情報・メディア論	後期	
	博物館教育論	後期	
	博物館実習	通年	
	国語表現法	前・後	
	コンピュータ情報論	前・後	
	英語 I	前期	
	英語 II	後期	
	英語講読 A	前期	
	英語講読 B	後期	
	英文法	前期	
	英作文	後期	
	英語特演 I	前期	
	英語特演 II	後期	
	独語 I	前期	
	独語 II	後期	
	独語 III	前期	
	独語 IV	後期	
	独語特演 A	前期	
	独語特演 B	後期	
	仏語 I	前期	
	仏語 II	後期	
	仏語 III	前期	
	仏語 IV	後期	
	仏語特演 A	前期	
	仏語特演 B	後期	
	伊語 I	前期	
	伊語 II	後期	
	伊語 III	前期	
	伊語 IV	後期	
	伊語特演 A	前期	
	伊語特演 B	後期	
	中国語 I	前期	
	中国語 II	後期	
	中国語 III	前期	
	中国語 IV	後期	
中国語特演 A	前期		
中国語特演 B	後期		

科目提供専攻・コース	科目名	学期	備考
全学教育センター	日本語初級Ⅰ	前期	留学生のみ対象
	日本語初級Ⅱ	後期	〃
	日本語中級Ⅰ	前期	〃
	日本語中級Ⅱ	後期	〃
	日本語上級Ⅰ	前期	〃
	日本語上級Ⅱ	後期	〃
	日本語特演	後期	〃
	健康・運動理論	前・後	
	健康・運動実技A	前・後	
	健康・運動実技B	前・後	
	哲学A	前期	
	哲学B	後期	
	宗教学	後期	
	言語学A	前期	
	言語学B	後期	
	文学概論	後期	
	中国文学	後期	
	日本文学	後期	
	考古学	前期	
	歴史学A	後期	
	歴史学B	前期	
	日本国憲法	前・後	
	文化人類学	前期	
	心理学	前・後	
	数学	前期	
	化学	後期	
	生物多様性学	後期	
	基礎生物学	前期	
	生命科学	後期	
	自然科学概論	前・後	
	物理学	後期	
	美学	前期	
	現代芸術概論	前期	
	美術史	後期	
	民族音楽学概論	前期	
	音楽史	後期	
	ポピュラー音楽論	後期	
	演劇概論	後期	
	アートマネジメント概論	後期	
	芸術とキャリアデザイン A	前期	
	芸術とキャリアデザイン B	後期	
芸術と風土	前期		
芸術と科学	後期		
言語と文化	後期		

科目提供専攻・コース	科目名	学期	備考
全学教育センター	芸術と心の臨床	前期	
	琉球文学	前期	
	琉球沖縄史A	前期	
	琉球沖縄史B	後期	
	民俗学	前期	
	自然環境論	前・後	
	沖縄学	前期	
	沖縄美術工芸史	後期	
	琉球芸能文化論	後期	
	琉球語基礎	前期	

※上記の聴講可能科目は変更する場合がある。

※新型コロナウイルス感染症の状況によっては受け入れない科目もある。

○授業科目の種別について

本学の授業科目には科目名の末尾に番号等が付されているものがある。それらは科目開設の趣旨や性格、また分類上、以下のようなルールで大別されている。

①ローマ数字(I, II等)の付されたもの(段階履修科目)

段階的に履修しなければならない科目である。すなわち、Iの単位を未修得のままIIを受講したり、同一学年にIおよびIIを並行履修することはできない。

②A/B等の付されたもの

前期/後期ごとに授業内容が変わる科目である。科目の履修にあたっては、A,BまたはB,Aのようにどちらからでも履修登録することのできる科目である。

令和4年度 沖縄県立芸術大学 音楽学部

科目等履修生入学願書

受付番号

写真貼り付け
4 × 3 cm

・上半身、脱帽、正面
・出願前3か月以内
(履修期間の更新の時
は不要)

ふりがな 氏名 (自署)		
生年月日 (西暦)	年 月 日生	男※女
現住所	〒 TEL Email :	
最終出身学校	学校名	
	所在地	〒
	電話番号	

※願書等の性別欄は統計のためのみに使用する。性別については自認する性別を記載してよい。また、性別を記載しなくてもよい。

履修希望科目表

履修期間	年 月 日 ~ 年 月 日	
履修希望 科目	学期	科目名
	勤務先	〒 TEL
履修期間の更新	(自) 年 月 日 ~ (至) 年 月 日	
備考		

履 歴 書

学 歴 (高校卒業以降)	年	月	
職 歴			
業 績			

以上の記載事項に、間違いありません。

年 月 日

本人氏名

印

領 収 書

公立大学法人沖縄県立芸術大学

年 度	令和 4 年度	番 号								
納入者	様									
金 額					¥	9	8	0	0	円
(内容) <input type="checkbox"/> 入学審査料（音楽学部科目等履修生〔前期・通年〕） 普通為替証書番号（ ）										
上記の金額を領収しました。 令和 年 月 日 公立大学法人沖縄県立芸術大学 出納責任者 <input type="checkbox"/> 印 (収納担当者 <input type="checkbox"/> 印)										
取扱部署	<input type="checkbox"/> 総務課 <input checked="" type="checkbox"/> 教務学生課 <input type="checkbox"/> その他（ ）									

切り離さない

領 収 書 原 符

公立大学法人沖縄県立芸術大学

年 度	令和 4 年度	番 号								
納入者	様									
金 額					¥	9	8	0	0	円
(内容) <input type="checkbox"/> 入学審査料（音楽学部科目等履修生〔前期・通年〕） 普通為替証書番号（ ）										
上記の金額 令和 年 月 日 領収済印 令和 年 月 日 琉球銀行首里支店に入金済印										
取扱部署	<input type="checkbox"/> 総務課 <input checked="" type="checkbox"/> 教務学生課 <input type="checkbox"/> その他（ ）									

領 収 書

公立大学法人沖縄県立芸術大学

年 度	令和 4 年度	番 号							
納入者	様								
金 額				¥	9	8	0	0	円
(内容)									
<input type="checkbox"/> 入学考査料（音楽学部科目等履修生〔後期〕） 普通為替証書番号（ ）									
上記の金額を領収しました。 令和 年 月 日 公立大学法人沖縄県立芸術大学 出納責任者 <input type="checkbox"/> 印 (収納担当者 <input type="checkbox"/> 印)									
取扱部署	<input type="checkbox"/> 総務課 <input checked="" type="checkbox"/> 教務学生課 <input type="checkbox"/> その他（ ）								

切り離さない

領 収 書 原 符

公立大学法人沖縄県立芸術大学

年 度	令和 4 年度	番 号							
納入者	様								
金 額				¥	9	8	0	0	円
(内容)									
<input type="checkbox"/> 入学考査料（音楽学部科目等履修生〔後期〕） 普通為替証書番号（ ）									
上記の金額 令和 年 月 日 領収済 印 令和 年 月 日 琉球銀行首里支店に入金済 印									
取扱部署	<input type="checkbox"/> 総務課 <input checked="" type="checkbox"/> 教務学生課 <input type="checkbox"/> その他（ ）								